

平成 25 年 4 月 (第 48 号)



## === 家族が揃いました! ===

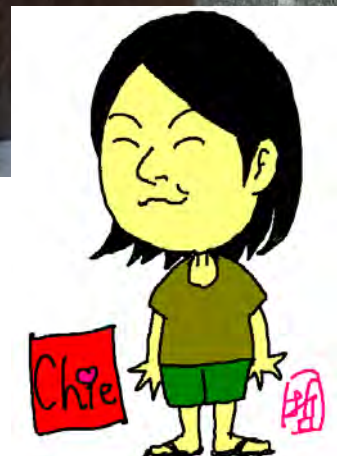
集落支援員の荒井さんの子供 5 人が、引っ越して来ました。  
しばらくは、子育てに費やす時間が増え、地域に馴染むまで時間がかかりそうです。  
見かけましたら、ぜひ声をかけて下さい。

==玄関前でハイチ~~ズ!==



日菜 (ぴな) ちゃん	10 歳	美里 (みり) ちゃん	5 歳
彩良 (さら) ちゃん	8 歳	葉南 (はな) ちゃん	3 歳
眞里 (まり) ちゃん	6 歳		

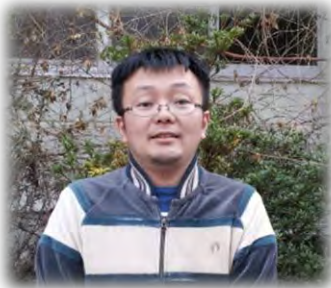
※中央の女性は、友人の渡辺 (茂原在住) さんです。



# 大杉谷登山センターからお知らせ

大杉谷登山センターに4月1日から、常駐職員を採用しました。組織も社団法人から公益社団法人に移行し、大杉谷登山道復活への新たな歩みを踏み出しました。

下記職員を今後ともよろしくご指導ください。



4月より大杉の公益社団法人大杉谷登山センターでお世話になります曾野和郎（その かずお）と申します。

登山センターでの新しい生活を始めました。今は4月25日のオープニングセレモニー（山開き）の準備などで忙しく、段取りがつかめず更にバタバタしています。

朝起きて見る大杉の景色は抜群です。ただ、ちょっと寒いです。まだ、仕事も生活も慣れていませんが、頑張りたいと思っていますのでよろしくお願いします。

4月27～28日に七ツ釜滝までの清掃登山の企画があります。一緒に登山しませんか？詳しくは登山センター（電話78-3338）までお問い合わせください。

曾野 和郎

## 通行止のお知らせ

宮川ダムのゲート災害復旧工事に伴いダム頂上管理道路を通行止めいたします。

記

区 間	ダム頂上管理道路 (通称：ダム堰堤)
期 間	平成26年5月30日まで
お問合せ	電話 78-3221

## やまびこ対話のお知らせ

日 時 : 5月24日(金) 午前9時～

場 所 : 大杉谷出張所

予約先 : 大杉谷出張所 78-3001

企画課 82-3782

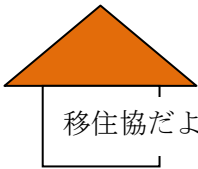
※30分刻みで予約受付いたします。

(予約優先)

## 人口の動き (前月比)

住基人口	世帯数
274	150
(-2)	(±0)
-----	
男	女
113	161
(±0)	(-2)

あとかき  
先日、出張所にお越しいただいた方が「仲良くなった方が転勤してしまうので4月は嫌いです。」と言っていたことが印象的でした。  
出張所が3人から2人に減ったことで少し寂しい面もありますが、新大杉谷出張所長は皆さん顔なじみで、話も弾んでいます。お気軽にお越しください。  
最近の珍事件として、二人の電話での声が似ているのか、長いこと話をした後気づかれる方や気づかない方もいます。先に名前を名乗ることに心がけている今日この頃です。  
〔野呂〕



移住協だより

## ホームページ作成しました！

大杉谷移住促進協議会は地区の過疎化を緩和し、住民が安心して生活が続けられるよう、移住者を誘致する活動をしています。

ホームページでは、田舎暮らしを希望する方のために大杉谷の体験情報、移住の受入れ体制を紹介し、ブログでは、協議会の活動の様子から大杉谷の季節の風景まで、大杉谷のつれづれを発信していきます。

協議会では、大杉谷にゆかりのある方の移住も支援しています。

大杉谷を離れ遠くで暮らすご親戚の方、お孫さんにも下のホームページやブログ情報をお知らせいただければ幸いです。



### 森の暮らしをしませんか？

大杉谷移住促進協議会

TOP 移住への道 古民家リフォーム塾 森の暮らし体験 おためし定住訪問 BLOG

### 大杉谷移住促進協議会のホームページへようこそ

三重県大台町大杉谷では、民家を生かしながら移住者を受け入れています。森の暮らしに興味がある、田舎暮らしをしたいけど…できるかな？等、現地の様子を知りたい方、生活を体験したい方、お電話またはメールでお問い合わせください。現場の声をお届けします。

#### 大杉谷ってどんなところ？

三重県大台町の大杉谷地区は、大台山系のふもと、清流宮川の源流部にある人口約290人（平成25年3月調べ）の山郷です。地区は、大杉・久豆・若山・桧原・岩井の5つの集落で成り立っています。



#### 大杉谷移住促進協議会とは？

大杉谷は長い歴史の中で、山と川の文化に根ざした「大杉谷らしさ」を育んできました。それゆえでしょうか、過疎に悩む山村集落に、森の暮らしを愛する人たちが少しずつ移り住んでくるようになりました。

私たち移住促進協議会は、山里の暮らしを目指す人に、「大杉谷らしさ」を知って頂き、夢の実現をお手伝いさせていただきます。一人でも多くの方が大杉谷に住み、子どもを育て、心豊かなライフスタイルを実現し、地域づくりの担い手になることを願い、地域住民と民間団体、企業、町が連携・協力し、大杉谷地区への移住を促進することにより、地区の過疎化を緩和することを目的として設置されました。

詳しくご覧になりたい方は、出張所や自然学校にお越しください。

ホームページ : [http:// osugiiyu.com](http://osugiiyu.com)

ブログ「ふるさと大杉谷」: <http://ijyuosugidani.blog.fc2.com>

## 退任のあいさつ

大杉谷の皆様には、本当に色々ご指導ご協力をいただき、充実した4年間を出張所で過ごさせていただきましたが、今年4月の内部異動により古巣の産業課に復帰することになりました。

風のたより1月号の年頭の挨拶でも申しましたが、私が、この地に配属された4年前は地区全体で300名以上の方が暮らしてみえましたが、今では270人近くまで減少してしまいました。高齢化地域だから致し方ないと考え方もありますが、このまま人口が減り続けると、いずれこの地で生活することが難しくなる時期を迎えることになってしまいます。

平成23年度から、活動を開始した大杉谷移住促進協議会は空家リフォームのイベントやお試し住宅の整備等を行い、移住を促進するという取り組みを進めておりますが、大杉谷地区を存続させるためには、今こそ官民あがて定住希望者の受入など抜本的な集落対策を講じる必要があるのではないのでしょうか。

数少ない官民の事業所への就労による若者の定住化なども検討していく必要があります。

出張所は2人体制となりましたが、今年度は新たに集落支援員を採用し2名体制で集落対策を推進してまいりますので、一層のご理解ご協力お願いさせていただき退任の挨拶とさせていただきます。

寺添 幸男

////////////////////////////////////

この2年間、たくさんの方に時間を作ってください貴重なお話を聞かせていただきました。とても有意義な時間を過ごせたこと、感謝せずにられません。有難うございました。今回の異動で“役割”は変わってしまいますが、交流人口のひとりとして新たな“役割”で関わらせていただければと思っています。気軽に声を掛けていただければ嬉しいです。お世話になりました。これからも宜しく願いいたします。

松本 幸輝

////////////////////////////////////

## 就任のあいさつ

この度の異動により、4月から大杉谷出張所に勤務させていただくことになりました、武内弘行です。皆様もご承知とは存じますが桧原の生まれです。

昨年度に比べ出張所職員が1名減りましたことをご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、今まで取り組まれてきた事業を後退させることなく、皆さんと一緒になって何とか大杉谷地域を元気にしていきたいと考えていますので、前任の寺添同様、ご指導とご協力を頂きますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

大杉谷出張所長 武内 弘行